

平成30年2月14日

株式会社山口フィナンシャルグループ（連結）

## 持株レバレッジ比率の構成に関する事項（平成29年12月期）

直前の四半期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第六号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番 号	国際様式 （表1） の該当番 号	項目	当四半期末	前四半期末
<b>オン・バランス資産の額（1）</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	10,115,662	10,268,742
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	10,176,929	10,335,866
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	-	-
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	-	-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	61,267	67,124
2	7	T i e r 1資本に係る調整項目の額（△）	27,949	25,481
3		オン・バランス資産の額（イ）	10,087,712	10,243,261
<b>デリバティブ取引等に関する額（2）</b>				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	4,060	4,426
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	16,512	11,406
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	6,988	10,864
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	27,560	26,697
<b>レボ取引等に関する額（3）</b>				
12		レボ取引等に関する資産の額	-	-
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,280	1,096
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レボ取引等に関する額（ハ）	1,280	1,096
<b>オフ・バランス取引に関する額（4）</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	584,257	604,675
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャー額への変換調整の額（△）	392,252	404,125
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	192,004	200,550
<b>連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（5）</b>				
20		資本の額（ホ）	604,768	590,840
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	10,308,558	10,471,605
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	5.86	5.64